

# 環境問題の解決と持続的水産業の両立を目指すブルーエコノミー ー気候変動対策を組み込んだ新たな水産業への科学的貢献を探るー

令和8年9月30日(水)13:00~17:00

オンライン配信【参加無料】

参加申込: <https://forms.gle/pQkDSeX4Xe3VGz6LA>

(締切: 9月25日(金) ※定員500名 (先着順))

参加申込用  
QRコード



## プログラム

### 開会の挨拶

13:00~ 大越和加(第二部会員日本学術会議第二部会員/東北大学名誉教授)

### 趣旨説明

13:05~ 温暖化対策と水産業成長化の架け橋となるブルーカーボン

堀 正和(日本学術会議連携会員/水産研究・教育機構水産資源研究所  
社会・生態系システム部 副部長)



### 話題提供

座長: 堀 正和(日本学術会議連携会員/水産研究・教育機構水産資源研究所  
社会・生態系システム部 副部長)

13:20~ 計測算定技術・カーボンクレジット制度の進展と動向

桑江朝比呂(港湾空港技術研究所特別研究主幹/ジャパンプルー  
エコノミー技術研究組合理事長)

14:00~ 他分野企業と水産業との連携によるブルーカーボン活用の取り組みと  
課題 その1: 藻場再生・拡大の現場から

小杉知佳(日本製鉄(株)先端技術研究所 環境基盤研究部)

14:25~ 他分野企業と水産業との連携によるブルーカーボン活用の取り組みと  
課題 その2: 海藻養殖の現場カイゼンによるブルーカーボン拡大

山下哲也(トヨタ自動車(株)環境エンジニアリング部グループ長)

14:50~ 社会普及の動向と課題: 日本のマスメディアは、誰にどう伝えているか  
梶 太一(同志社大学ハリス理化学研究所助教)

15:15~15:25 休憩時間

## 総合討論「温暖化対策と水産業成長化の両立を実現していくために」

15:25~

ファシリテーター: 牧野光琢(東京大学大気海洋研究所教授/笹川平和財団海洋政策研  
究所所長)

### パネリスト:

堀 正和(日本学術会議連携会員/水産研究・教育機構水産資源研究所社会・生態  
系システム部副部長)

桑江 朝比呂(港湾空港技術研究所特別研究主幹/ジャパンプルーエコノミー技術  
研究組合理事長)

小杉 知佳(日本製鉄(株)先端技術研究所 環境基盤研究部課長)

山下 哲也(トヨタ自動車(株)環境エンジニアリング部グループ長)

梶 太一(同志社大学ハリス理化学研究所助教)

芳野 正(国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長)

伊藤 進一(東京大学大気海洋研究所教授)

東海 正(日本学術会議連携会員/東京海洋大学名誉教授)

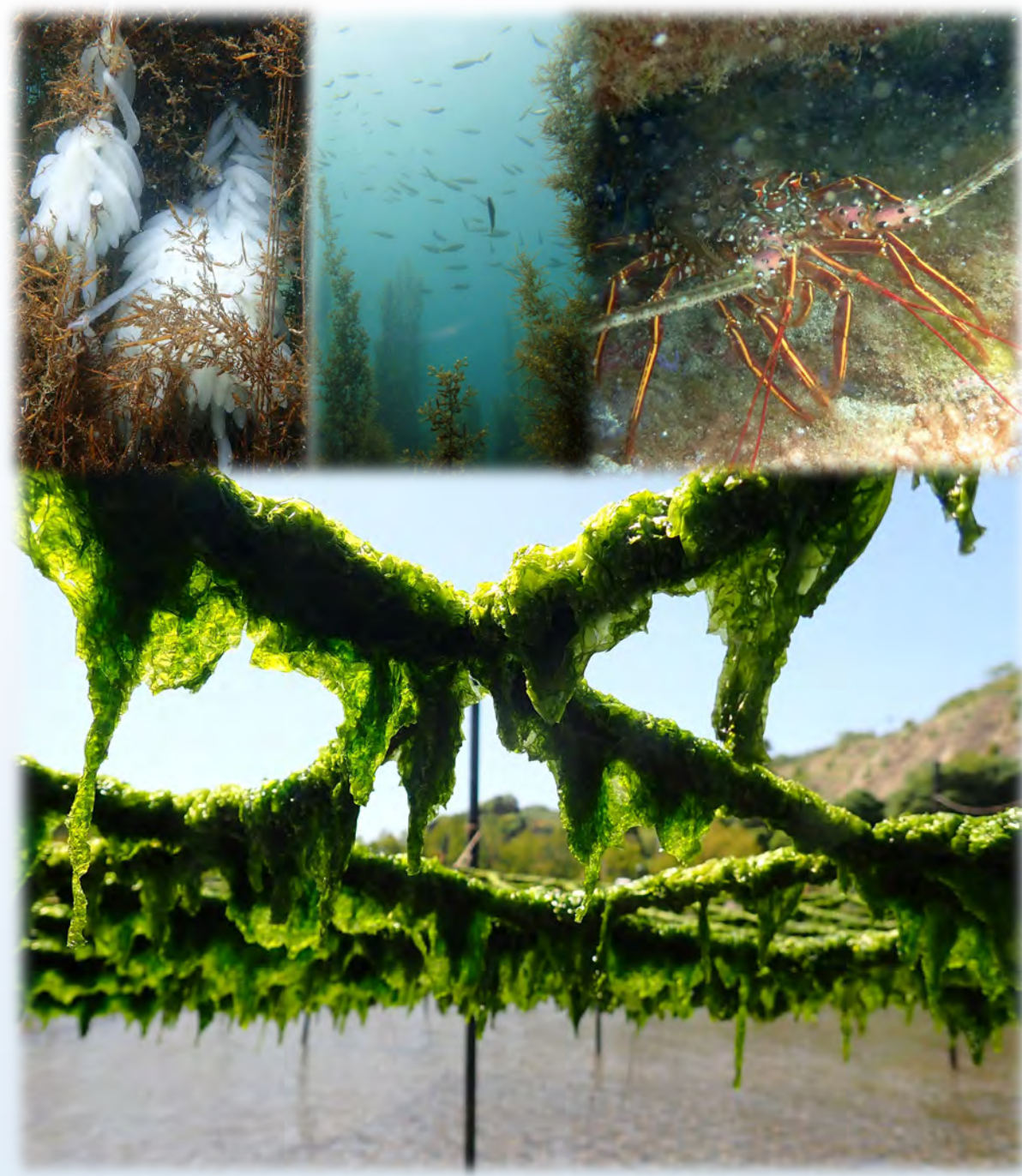
八木 信行(日本学術会議連携会員/東京大学特命教授室特命教授)

脇田 和美(日本学術会議連携会員/東海大学海洋学部教授)

原田 尚美(日本学術会議連携会員/東京大学大気海洋研究所教授)

### 閉会の挨拶

16:55~ 古谷 研(日本学術会議連携会員/東京大学名誉教授)



お問い合わせ先

高須賀明典 atakasuka(a)mail.ecc.u-tokyo.ac.jp ※ (a)を@にしてください

主催: 日本学術会議食料科学委員会水産学分科会

共催: 日本学術会議生物学委員会・統合生物学委員会合同海洋生物学分科会、水産・海洋科学研究連絡協議会、日本農学アカデミー、公益社団法人日  
本水産学会

後援: 一般社団法人大日本水産会、全国漁業協同組合連合会、一般社団法人水産海洋学会、日本付着生物学会、一般社団法人日本魚病学会、国際漁  
業学会、日本ベントス学会、日本魚類学会、地域漁業学会、日仏海洋学会、一般社団法人日本海洋学会、日本水産増殖学会、マリンバイオテクノロジー学  
会、日本水産工学会、日本プランクトン学会、漁業経済学会、日本藻類学会、日本海洋政策学会